

宮城県糖尿病対策推進会議
糖尿病療養指導士認定委員会
委員長 赤井裕輝
(東北医科薬科大学糖尿病代謝内科)

第 1 回宮城県糖尿病療養指導士 認定講習会のご案内

糖尿病患者数は平成 24 年の厚生労働省糖尿病実態調査で 950 万人に達しました。糖尿病の治療・療養においては、医師のみでは十分な効果が期待できず、多くのスタッフとのチーム医療があつて、初めて効果が上がるものと考えます。全国的には日本糖尿病療養指導士認定機構が、コメディカルスタッフを糖尿病の臨床における正しい知識を持ち、熟練した経験を有しているスタッフとして認定していますが、その受験資格は限定的で、日本糖尿病学会員、糖尿病専門医の指導を受けた国家資格をもつ医療スタッフに限られています。

そこで宮城県糖尿病対策推進会議では、地域の糖尿病療養指導士を育成するシステムを準備して参りましたが、このほど日本糖尿病協会のご支援を頂き、独自の認定制度「宮城県糖尿病療養指導士 (CDE-MIYAGI)」を立ち上げました。この制度は、医療者を中心に糖尿病の予防・治療・療養に関わるサポーターを広く養成・資格認定するものです。糖尿病療養指導分野で活躍するすべての職種の方が糖尿病について多くの知識をつけ、糖尿病患者さんの幸せに貢献していただきたいと願っております。

今回、第 1 回宮城県糖尿病療養指導士の認定講習会を実施いたしますので、ご案内申し上げます。本講習会の受講は、今後行われる宮城県糖尿病療養指導士 (CDE-MIYAGI) 認定審査の応募要件の一つとなります。なお、CDE-J・糖尿病看護認定看護師いずれかの資格をすでにお持ちの方及び CDE-J 資格失効から 2 年以内の方は、本講習会の受講は不要です。

記

第 1 回宮城県糖尿病療養指導士認定講習会

- 日 時 : 平成 29 年 6 月 18 日 (日) および 平成 29 年 7 月 17 日 (祝日)
- 会 場 : 宮城県医師会館 (仙台市青葉区大手町 1-5)
- 参 加 費 : 10,000 円 (2 日間で)
- 受 講 資 格 : ① 宮城県内に勤務し、糖尿病療養指導に関心があること
② 看護師・准看護師・保健師・助産師・管理栄養士・栄養士・薬剤師・臨床検査技師・理学療法士・作業療法士・臨床心理士・歯科衛生士のいずれかの資格を持つ者、もしくは宮城県糖尿病療養指導士認定委員会が認める医療・介護等に関する認定資格を有していること
③ 上記②の資格取得後、3 年以上の業務経験を有していること
④ 宮城県糖尿病療養指導士認定講習会申込み時に、日本糖尿病協会の会員であるか、CDE-MIYAGI の会に加入予定であること

受講申込み方法

1. 受講申込	● 申し込み前に、<u>受講資格</u>をご確認ください。 ● ホームページより必要書類をダウンロードし、必要書類を添えて郵送にてお申込みください。 <送付先> 〒983-0005 仙台市宮城野区福室1丁目12番1号 東北医科薬科大学病院 糖尿代謝内科 CDE-MIYAGI 事務局 ※封筒に「講習会申請書」と朱書きしてください ● 長3サイズ封筒に 82 円切手を貼付し、返送先をご記入の上、同封してください。 ● 受付期間：3月20日～5月15日（当日消印有効） ※ <u>CDE-J の方、糖尿病看護認定看護師の方は、講習会受講不要です。</u>
2. 受講票発行	● 受講資格を審査し、受講決定の方には受講票をお送りします。 ● 受講資格を満たしていても、定員を超過した場合には調整を行う場合があります。定員調整で受講できない方は、次年度優先的に受講できます。
3. 受講料 お支払い	● 受講票と一緒に、受講料振込みについてのご案内をお送りします。期限までにお振込みください。 ● ゆうちょ銀行が発行する受領証・払込確認票をもって領収書と代えさせていただきます。本委員会が発行する領収書が必要な方は、事務局までお問い合わせください。
4. 受講	● テキストは『糖尿病療養指導ガイドブック 2016』（日本糖尿病療養指導士認定機構・編著、メディカルレビュー社・刊）を使用します。 会場での販売・貸出は行いません。必ず事前にご用意下さい。 ● 2日間全てを受講し、確認テスト実施により、「受講修了」となります。 ● 1日のみの受講の場合も、受講料の返金はありません。 ● 1年で全てを受講することを原則としますが、連続する2年間で、全ての受講を終了した場合も「受講修了」として扱います。

【お問い合わせ】 CDE-MIYAGI 事務局

Email : cdemiyagioffice@gmail.com